

## 参画と協働の手法（チャンネル）活用の評価について

参画と協働の手法（チャンネル）を効果的に活用していくためには、事業実施後、手法（チャンネル）活用のプロセスを、施策展開の4つの段階（フェーズ）に沿って適切に評価し、その結果を次の手法（チャンネル）活用に生かすことが必要です。

ここでは、そのためのツールとして有効な評価シートの一例を掲載しますので、活用する手法（チャンネル）の種類や事業内容に応じて、項目を追加・削除して利用してください。

### 参画と協働の手法（チャンネル）活用の評価シート（例）

#### 評価シートの体系と項目設定の考え方

参画と協働の施策展開の基本となる「地域づくり活動支援指針」「県行政参画・協働推進計画」との整合を図るため、

評価シートの体系は、「ともに知る」「ともに考える」「ともに取り組む」「ともに確かめる」の4つの柱で組み立てるとともに、

各評価項目は「展開にあたっての3つの視点（「県民主役の展開」「過程（プロセス）の共有」「相互信頼のネットワーク）」の考え方にできるだけ沿った形で設定しています。

#### 評価シートの利用方法（例）

事業実施後、各部局において評価シートを活用し、自己評価を行ってください。評価によって明らかとなった手法（チャンネル）活用の課題やノウハウ等を次の施策展開に生かすとともに、評価結果を事業実施報告などとともに、ホームページ等で県民に公表してください。

#### 【参画と協働による事業等の概要】

事業名			
事業内容			
実施期間	年 月から		年 月まで
活用したチャンネル	分類	名称	内容

活用したチャンネルの分類は、「ともに知る」「ともに考える」「ともに取り組む」「ともに確かめる」の番号を記入してください。

ともに知る（共通）

項 目		評 価			
Q1	情報共有の目的は明確でしたか。	4	3	2	1
Q2	情報共有のタイミングは適切でしたか。	4	3	2	1
Q3	情報共有にあたっては、県民が内容を理解しやすいよう工夫しましたか。	4	3	2	1
Q4	活用した参画と協働の手法（チャンネル）は、事業の目的に照らし、ふさわしいものでしたか。	4	3	2	1
自由意見欄：以上の項目について、評価の理由や手法（チャンネル）活用の課題・工夫した点などを記載してください。					

評価 ... 4：できた 3：ほぼできた 2：あまりできなかった、1：できなかった

ともに考える（施策・事業の企画立案）

項 目		評 価			
Q5	各主体が役割を自覚し、自律的な事業展開ができるように、企画立案しましたか。	4	3	2	1
Q6	各主体の特性や役割が生かせるよう、企画立案しましたか。	4	3	2	1
Q7	事業の目的を各主体が理解し、共有しながら企画立案しましたか。	4	3	2	1
Q8	各主体の特性や立場の違いを理解して、企画立案しましたか。	4	3	2	1
Q9	各主体が率直な意見交換のもと、対等な立場で企画立案しましたか。	4	3	2	1
Q10	企画立案段階の話し合いの経過や内容をホームページなどで公開しましたか。	4	3	2	1
Q11	活用した参画と協働の手法（チャンネル）は、事業の目的に照らし、ふさわしいものでしたか。	4	3	2	1
自由意見欄：以上の項目について、評価の理由や手法（チャンネル）活用の課題・工夫した点などを記載してください。					

ともに取り組む（施策・事業の実施）

項 目		評 価			
Q12	各主体が役割を自覚し、過度に依存することなく自律的に事業を実施しましたか。	4	3	2	1
Q13	各主体の特性や役割を生かしつつ、事業を実施しましたか。	4	3	2	1

Q14	事業の目的を各主体が理解し、共有しながら事業を実施しましたか。	4	3	2	1
Q15	事業の進捗状況に応じて、必要な情報を共有しながら事業を実施しましたか。	4	3	2	1
Q16	各主体の特性や立場の違いを理解して、事業を実施しましたか。	4	3	2	1
Q17	各主体が率直な意見交換のもと、対等な立場で事業を実施しましたか。	4	3	2	1
Q18	事業の進捗状況（協働の過程）をホームページなどで公開しましたか。	4	3	2	1
Q19	活用した参画と協働の手法（チャンネル）は、事業の目的に照らし、ふさわしいものでしたか。	4	3	2	1
自由意見欄：以上の項目について、評価の理由や手法（チャンネル）活用の課題・工夫した点などを記載してください。					

ともに確かめる（施策・事業の評価・検証）

項 目		評 価			
Q20	評価結果や事業内容の報告を作成し、ホームページなどで公開しましたか。	4	3	2	1
Q21	活用した参画と協働の手法（チャンネル）は、事業の目的に照らし、ふさわしいものでしたか。	4	3	2	1
自由意見欄：以上の項目について、評価の理由や手法（チャンネル）活用の課題・工夫した点など記載してください。					

【総合評価】

レーダーチャート	コメント
<p>ともに知る</p> <p>ともに確かめる</p> <p>ともに考える</p> <p>ともに取り組む</p>	